

別紙4 モニタリングレポートの様式例

令和元年度 指定管理者モニタリングレポート

1. 基本情報

施設名	美馬市観光交流センター
施設所在地	美馬市脇町大字脇町45番地1
指定管理者名	一般社団法人美馬観光ビューロー
評価期間	平成31年4月1日～令和2年3月31日
指定期間	平成30年4月1日～令和3年3月31日
所管課	美来創生局 観光課

2. 評価結果

項目	評価内容（市コメント）
①業務の履行状況	利用者人数は10,289人。 施設管理等に不備はない。入場者数は前年度費95.5%であるが、売上金額115%と伸びていることから運営状況は良好であると言える。 職員配置については、出勤簿、業務日誌により適正に配置されていることが確認できた。
②サービスの質、独自採算事業	施設玄関に利用者アンケートを設置し、利用者の声を拾う取組みを行っている。 藍染体験や地産地消ランチの提供の場としては、指定管理者の努力により外国語対応スタッフもいることから、サービスは良好である。藍染の受注販売により、売上高は上がっている。
③サービス提供の継続性・安定性	提出された業務計画書に基づき、効果的に実施できている。 施設の安全面では怪我等の報告はない。
総合評価	A 31年度も売上額は前年度を上回っており、概ね協定書等の内容どおり適正な管理運営が行われていることが確認できた。

3. その他（今後の課題や改善に向けた取組み）

<p>体験施設、飲食施設であるが独自採算は現状では難しい。しかしながら、うだつの町並みのシンボルである「藍」と美馬市産の農産物のPRの場としての需要は高く、売上増加を目指し、市の指導やPRが必要である。</p>
---